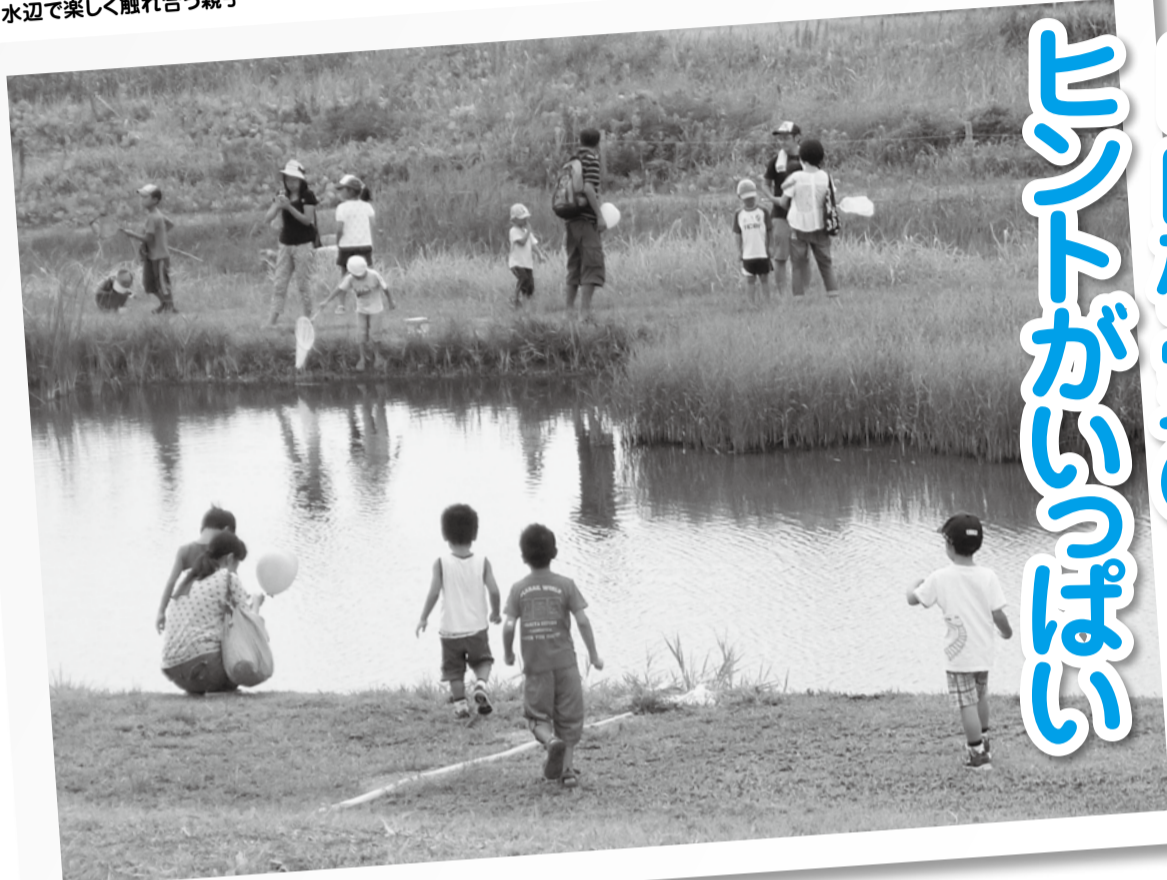


- 三浦雄一郎氏講演会……………2面
- 平成26年度
 1%支援制度の届け出結果……………4-5面
- わが家にとっておき家族写真募集 ……6面
- 救急広場を開催……………7面
- 考古博物館40年の今と昔……………8面

2014年(平成26年) 8月16日 No.1502
 毎月第1・第3土曜日発行

広報いちかわは新聞折り込みでお届けする他、市内各駅の広報スタンドと公共施設で配布しています。入手困難な方で自宅への配布をご希望の場合は、広報広聴課へお問い合わせください。

水辺で楽しく触れ合う親子



水に親しむ には 自由研究の ヒントがいっぱい

水に親しむ親子のつどい

日 8月23日(土) 午後2時30分～6時※雨天時は翌日に延期。当日は午前9時から☎334-1111で開催の有無をお知らせします。

場 大柏川第一調節池緑地及び大柏川ビジターセンター
 ※駐輪場、臨時駐車場有り。

問 ☎332-8740河川・下水道計画課



真間川流域の総合的な治水対策を紹介するイベント「水に親しむ親子のつどい」が大柏川第一調節池緑地で行われます。水害の仕組みが分かる「雨水の浸透実験」や、子どもたちが楽しめる「かわクイズ」など、都市に残された貴重な河川空間を使い、親子で楽しく学習してみませんか。

主な催し物

夏休みの自由研究特集 ～身近な水辺を考えよう～

- 雨水の浸透実験
- 自然観察会
- 体験学習「誰がかわを汚したの」
- 打ち水効果、雨の量を調べてみよう
- かわを描こう など

- パネル展示
- かわクイズ
- 絵画コンクール入賞作品の展示
- マジックショー
- スーパーボールすくい
- ふわふわ遊具体験 など

大柏川第一調節池

面積16ヘクタール、貯留量25.4立方メートルを誇る大柏川第一調節池は、大雨の時に、一時的に大柏川の水を貯留し、下流の負担を軽減させる役割を果たしています。本市に大きな被害をもたらした平成25年の台風26号では、このような治水施設が大きく機能を果たし、過去の台風に比べ大幅に被害が軽減されました。

平常時は、大小15の池に魚や昆虫、野鳥が見られ、自然に親しむことができる憩いの場です。



▲雨水の浸透実験
 器具に触れる子ども



▼親子で学ぶパネル展示



▲ふわふわ遊具で楽しく遊ぼう

